

ヤマトグループ 連結決算概要

(2021年3月期 第1四半期)



ヤマトホールディングス

2020年7月31日

1. 2021年3月期 第1四半期決算（総括）

●2021年3月期第1四半期の連結業績は、「増収増益」

連結営業収益：3,920億円（前期差 +102億円 伸率 +2.7%）

連結営業利益： 99億円（前期差 +160億円）

- ① 緊急事態宣言が発出され、荷物の取扱数量が大きく増加する状況下、お客様と社員・パートナーの安全を最優先に物流サービスの継続に取り組むとともに、成長が加速するEC領域に向けて、新配送サービスの提供を開始するなど、多様化する顧客ニーズに対応したことや、環境変化で新たに発生するお客様の課題に対し、グループの総力を結集して課題解決に取り組んだことなどにより増収
- ② 経営資源の最適配置により集配効率を向上させたことや、幹線輸送の効率化を推進するなど、データを活用したコストコントロールに注力したことなどにより、社員への見舞金などの新型コロナウイルス感染症関連の費用を計上したものの増益

2. 2021年3月期 第1四半期決算（総括）

③ デリバリー事業における収益構造の転換が進展

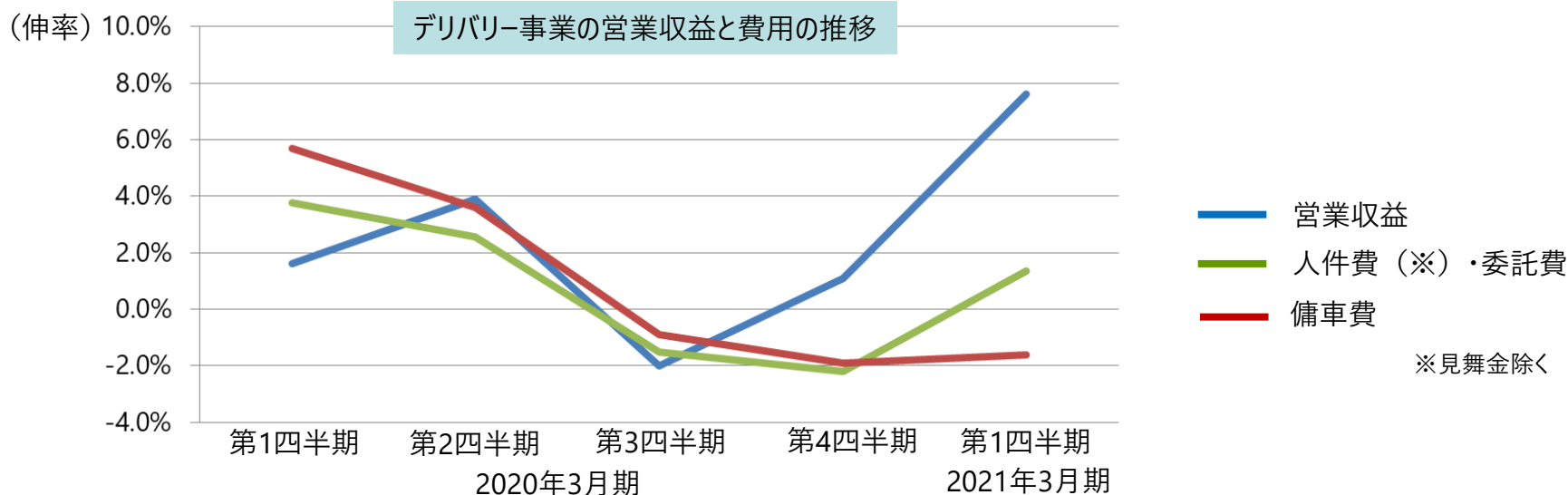
⇒「Oneヤマト」に向けた経営体制を始動させ、全社最適での経営構造改革を推進中

【集配関連費用】

- ・データを活用した経営資源の最適配置により、業務量が増加する中で人件費や委託費の増加を抑制
- ・「産業のEC化」に対応すべく、EC事業を統括する組織を立ち上げ、新たな物流サービスの創出を推進
⇒ 4月以降のEC領域の成長加速化に対応すべく、EC事業者向け新配送サービス「EAZY」を前倒しで投入し、EC配送ネットワークを人口密度の高いエリアから優先して構築中

【輸送関連費用】

- ・グループ全体のネットワーク最適化を推進し、輸送機能を統括する組織を立ち上げ、データに基づいた長距離幹線や車両の有効活用などにより「台当たり積載率」が向上し、取扱数量が増加する中で備車費が減少



3. 2021年3月期 第1四半期決算（総括）

- ④ 環境と社会を組み込んだ「サステナビリティ経営」の実現に向けて、「環境委員会」などの推進体制の強化や、実効性を高めるための「環境マネジメントシステム」や「安全マネジメントシステム」を構築し、国際的な規格に基づき管理・監督できる仕組みづくりを推進
今後、マテリアリティごとの重点施策やK P Iを設定し、取組みを推進していく

- ⑤ 自己株式取得状況

2020年1月30日開催の当社取締役会における決議内容

取得する株式の種類：当社普通株式

取得する株式の総数：35,000,000株（上限）

〔発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合8.88%〕

株式の取得価額の総額：500億円（上限）

取得期間：2020年2月6日から2020年9月30日まで

上記取締役会決議に基づき取得した自己株式の累計（2020年6月30日現在）

取得した株式の総数：16,204,600株

株式の取得価額の総額：約320億円

4. 2021年3月期 連結業績予想

(単位：億円)		2020年3月期 実績	2021年3月期 予想	前期比較	
				増減	伸率 (%)
営業収益		16,301	16,380	+ 78	+ 0.5
営業利益		447	640	+ 192	+ 43.2
	(利益率)	2.7%	3.9%	-	-
経常利益		406	630	+ 223	+ 55.1
	(利益率)	2.5%	3.8%	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益		223	330	+ 106	+ 47.8
	(利益率)	1.4%	2.0%	-	-
配当 (円)	中間	15	16	+ 1	
	期末	※ 26	16	▲ 10	
	合計	41	32	▲ 9	

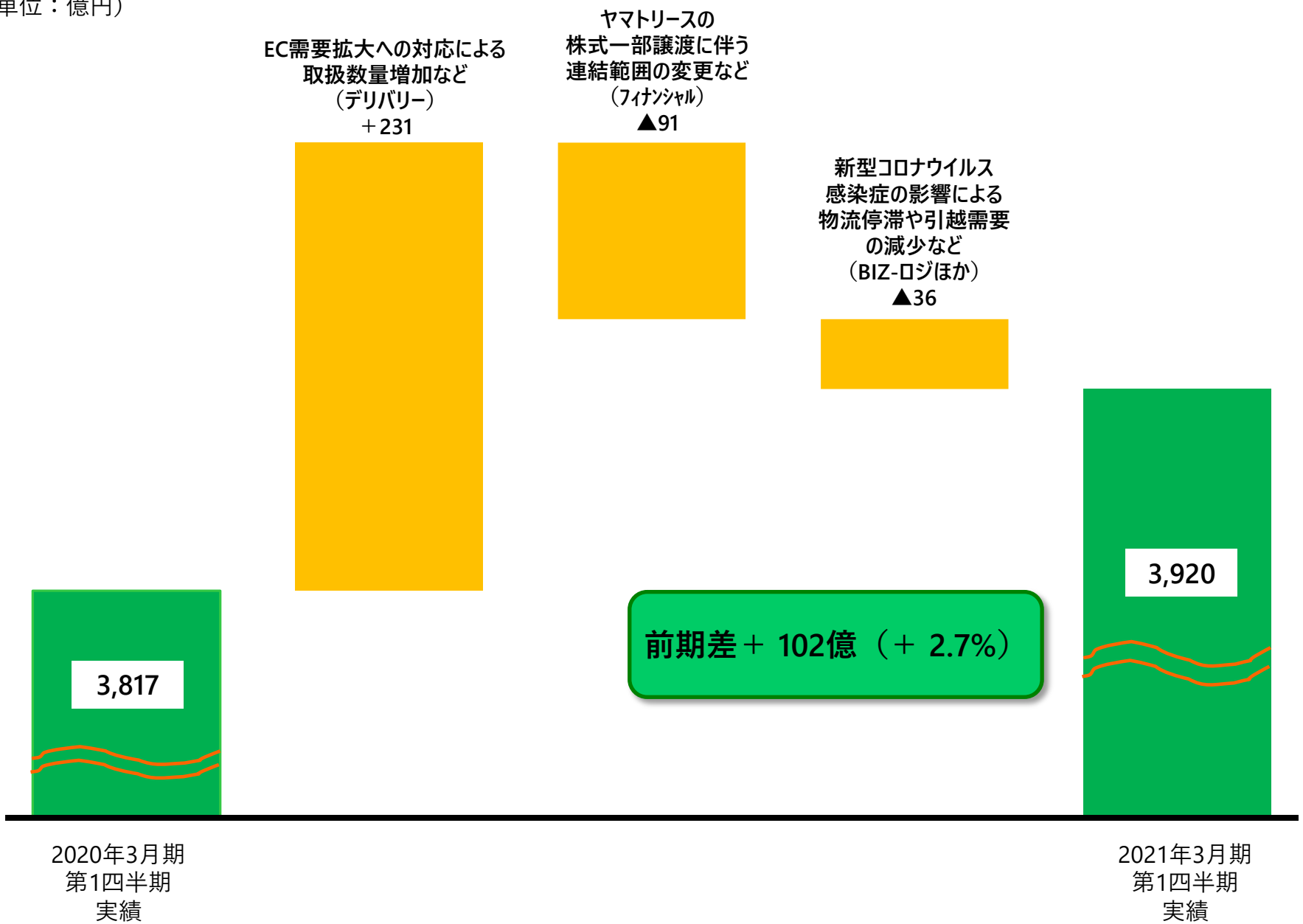
※創業100周年記念配当10円/株を含む

5. 2021年3月期 第1四半期連結経営成績

(単位：億円)	2020年3月期 第1四半期 実績	2021年3月期 第1四半期 実績	前期比較	
			増減	伸率 (%)
			営業収益	3,817
営業利益	▲ 61	99	+ 160	-
(利益率)	▲1.6%	2.5%	-	-
経常利益	▲ 93	105	+ 198	-
(利益率)	▲2.4%	2.7%	-	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲ 97	34	+ 132	-
(利益率)	▲2.6%	0.9%	-	-

6. 連結営業収益増減分析（第1四半期）

（単位：億円）



EC需要拡大への対応による
取扱数量増加など
(デリバリー)
+231

ヤマトリースの
株式一部譲渡に伴う
連結範囲の変更など
(フィナンシャル)
▲91

新型コロナウイルス
感染症の影響による
物流停滞や引越需要
の減少など
(BIZ-ロジほか)
▲36

前期差 + 102億 (+ 2.7%)

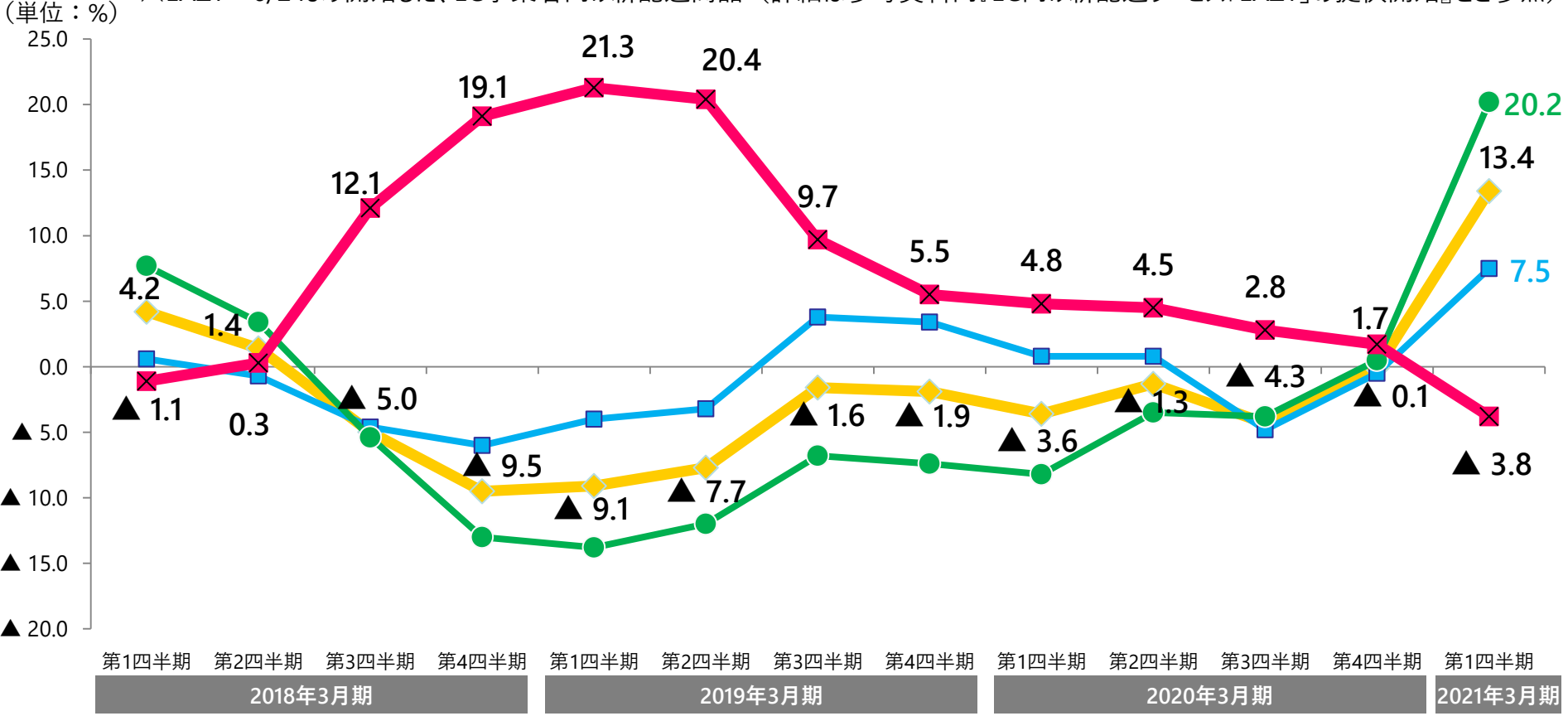
2020年3月期
第1四半期
実績

2021年3月期
第1四半期
実績

7. 宅配便（宅急便・宅急便コンパクト・EAZY※）の動向（第1四半期）

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、お客様や社員・パートナーの安全を最優先にしつつ、拡大するEC需要に対応したことなどにより、取扱数量は増加
 （数量：前期比+13.4% 単価：前期比▲3.8%）

※EAZY：6/24より開始した、EC事業者向け新配送商品（詳細は参考資料内『EC向け新配送サービス「EAZY」の提供開始』をご参照）



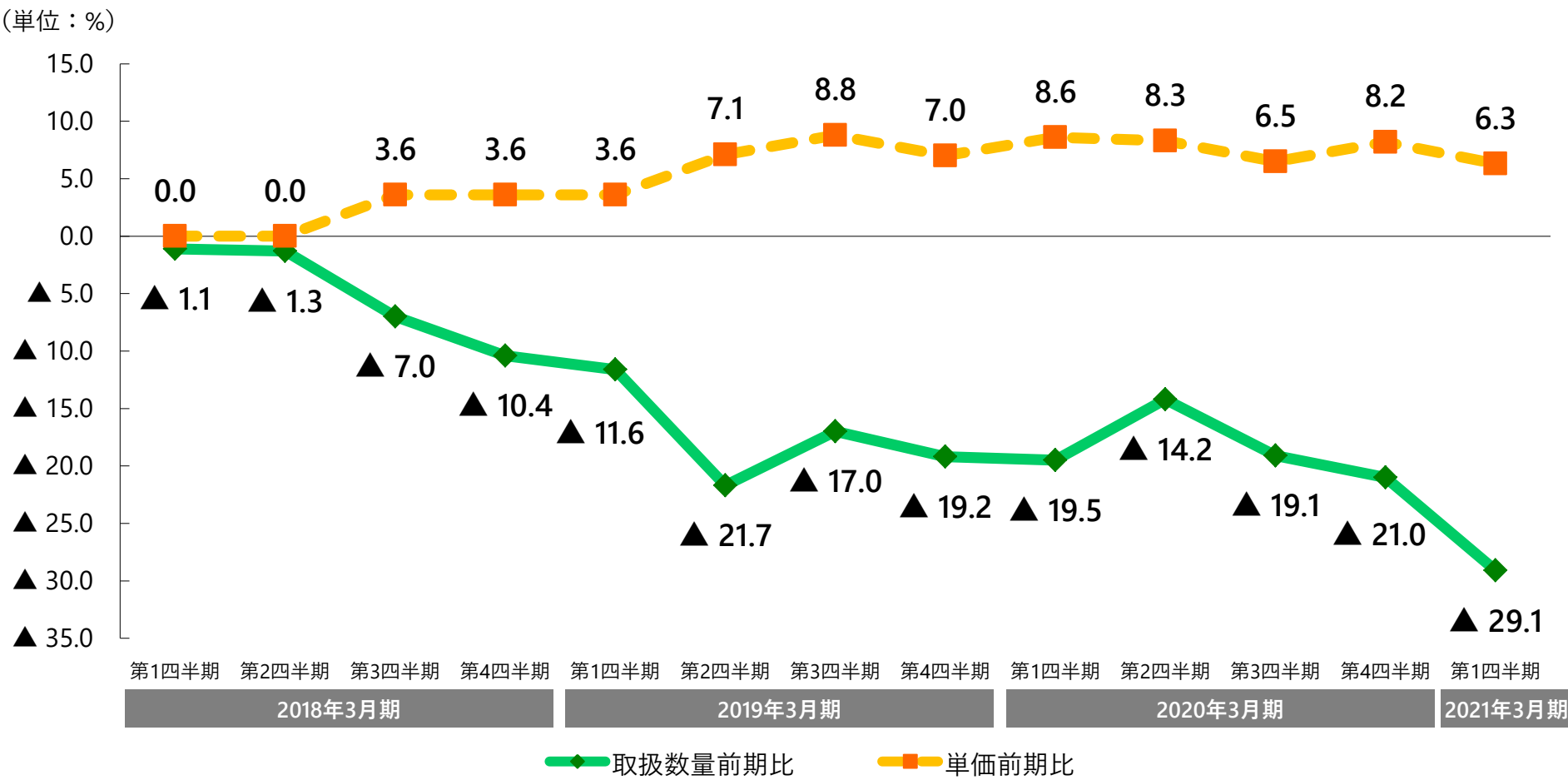
◆ 取扱数量前期比 (宅急便・宅急便コンパクト・EAZY)
 ■ 取扱数量前期比 (リテール(個人・小口法人))
 ● 取扱数量前期比 (大口法人)
 × 単価前期比

市場別単価動向（第1四半期）
 リテール（個人・小口法人） ▲2.5% 大口法人 ▲2.5%

8. クロネコDM便の動向（第1四半期）

DM市場の縮小傾向が続く中、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うイベント中止や営業自粛の影響などにより、取扱数量は減少

（数量：前期比▲29.1% 単価：前期比+6.3%）



市場別発送数量（第1四半期）

宅急便センター発 ▲14.0% 法人営業支店発 ▲34.2%

市場別発送単価（第1四半期）

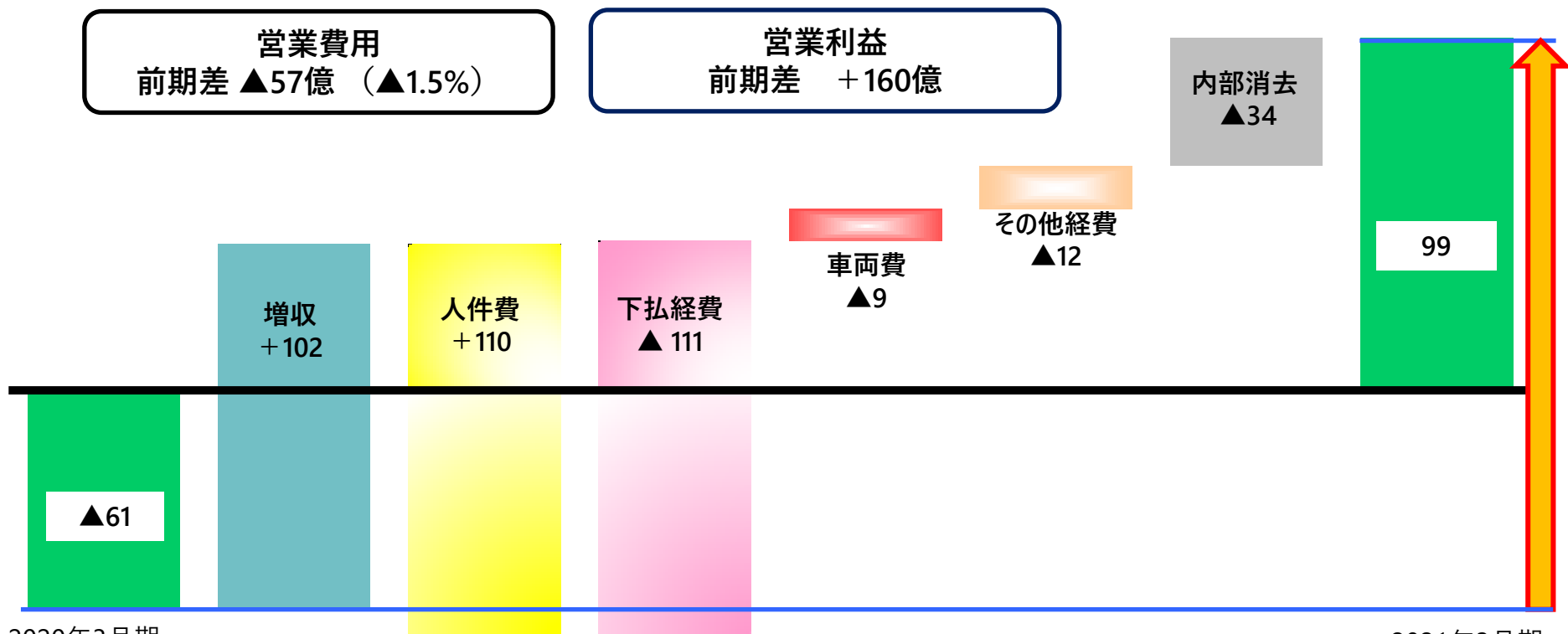
宅急便センター発 +4.2% 法人営業支店発 +5.2%

9. 連結営業費用（単四半期推移）

(単位：百万円)	2020年3月期												2021年3月期		
	第1四半期（4～6月）実績			第2四半期（7～9月）実績			第3四半期（10～12月）実績			第4四半期（1～3月）実績			第1四半期（4～6月）実績		
	実績	前期差	伸率（%）	実績	前期差	伸率（%）	実績	前期差	伸率（%）	実績	前期差	伸率（%）	実績	前期差	伸率（%）
営業収益	381,726	+1,036	+0.3	418,399	+9,958	+2.4	457,597	▲10,881	▲2.3	372,422	+4,718	+1.3	392,015	+10,288	+2.7
営業費用	387,827	+16,715	+4.5	406,084	+11,500	+2.9	413,734	▲3,836	▲0.9	377,798	▲5,903	▲1.5	382,062	▲5,765	▲1.5
人件費	207,581	+10,854	+5.5	218,164	+9,174	+4.4	219,393	+4,535	+2.1	203,898	+2,758	+1.4	218,632	+11,050	+5.3
社員給料	142,450	+6,598	+4.9	148,152	+6,931	+4.9	154,346	+8,162	+5.6	144,236	+3,114	+2.2	144,202	+1,752	+1.2
その他	65,131	+4,255	+7.0	70,012	+2,243	+3.3	65,047	▲3,627	▲5.3	59,661	▲356	▲0.6	74,430	+9,298	+14.3
下払経費	147,740	▲4,831	▲3.2	152,927	▲3,840	▲2.4	160,469	▲12,509	▲7.2	140,695	▲6,630	▲4.5	136,564	▲11,176	▲7.6
委託費	57,562	▲5,358	▲8.5	60,072	▲3,870	▲6.1	63,062	▲7,735	▲10.9	53,349	▲5,806	▲9.8	58,019	+456	+0.8
備車費	49,847	+2,116	+4.4	51,238	+1,639	+3.3	54,127	▲414	▲0.8	48,116	▲1,388	▲2.8	48,269	▲1,578	▲3.2
その他	40,330	▲1,589	▲3.8	41,616	▲1,609	▲3.7	43,280	▲4,359	▲9.2	39,229	+565	+1.5	30,275	▲10,055	▲24.9
車両費	11,961	+612	+5.4	12,550	+35	+0.3	12,889	▲132	▲1.0	10,276	+505	+5.2	10,998	▲962	▲8.0
燃料油脂費	5,777	+173	+3.1	6,426	▲343	▲5.1	6,006	▲459	▲7.1	5,423	+281	+5.5	4,455	▲1,321	▲22.9
その他経費	85,755	+6,184	+7.8	90,406	+6,544	+7.8	95,472	+5,005	+5.5	85,927	▲2,774	▲3.1	84,492	▲1,263	▲1.5
減価償却費	12,265	+1,564	+14.6	13,262	+1,453	+12.3	14,156	+557	+4.1	15,398	+161	+1.1	10,740	▲1,524	▲12.4
内部消去	▲65,212	+3,896	-	▲67,964	▲413	-	▲74,490	▲735	-	▲62,998	+236	-	▲68,625	▲3,413	-
営業利益	▲6,100	▲15,679	-	12,314	▲1,541	▲11.1	43,863	▲7,044	▲13.8	▲5,375	+10,621	-	9,953	+16,054	-

10. 連結営業費用増減分析（第1四半期）

（単位：億円）



2020年3月期
第1四半期
営業利益
実績

【人件費】	
（内訳）	
社員給料	+ 17
その他	+ 92
（人件費その他：内訳）	
・賞与関連	▲ 3
・法定福利費	} + 85
・厚生福利費	

【下払経費】	
（内訳）	
委託費	+ 4
備車費	▲ 15
その他	▲ 100

【車両費】	
（内訳）	
燃料油脂費	▲ 13
車両修繕費	+ 3

【その他経費】	
（主な内訳）	
減価償却費	▲ 15
コンピュータ費	+ 12
施設使用料	+ 7
諸修繕費	▲ 14

2021年3月期
第1四半期
営業利益
実績

11. 連結営業費用総括表（第1四半期）

(単位：百万円)	2020年3月期 第1四半期 実績	2021年3月期 第1四半期 実績	前期比較	
			増減	伸率 (%)
			営業収益	381,726
営業費用	387,827	382,062	▲ 5,765	▲ 1.5
人件費	207,581	218,632	+ 11,050	+ 5.3
社員給料	142,450	144,202	+ 1,752	+ 1.2
その他	65,131	74,430	+ 9,298	+ 14.3
下払経費	147,740	136,564	▲ 11,176	▲ 7.6
委託費	57,562	58,019	+ 456	+ 0.8
備車費	49,847	48,269	▲ 1,578	▲ 3.2
その他	40,330	30,275	▲ 10,055	▲ 24.9
車両費	11,961	10,998	▲ 962	▲ 8.0
燃料油脂費	5,777	4,455	▲ 1,321	▲ 22.9
その他経費	85,755	84,492	▲ 1,263	▲ 1.5
減価償却費	12,265	10,740	▲ 1,524	▲ 12.4
内部消去	▲ 65,212	▲ 68,625	▲ 3,413	-
営業利益	▲ 6,100	9,953	+ 16,054	-

12. 2021年3月期 連結業績予想 (通期：セグメント別内訳)

(単位：百万円)		2020年3月期 実績	2021年3月期 今回予想	前期比較	
				増減	伸率 (%)
営業収益					
	デリバリー事業	1,310,067	1,361,000	+ 50,932	+ 3.9
	BIZ-ロジ事業	143,934	140,500	▲ 3,434	▲ 2.4
	ホームコンビニエンス事業	27,805	28,500	+ 694	+ 2.5
	e-ビジネス事業	30,579	30,500	▲ 79	▲ 0.3
	フィナンシャル事業	77,072	38,000	▲ 39,072	▲ 50.7
	オートワークス事業	24,922	24,500	▲ 422	▲ 1.7
	その他	15,763	15,000	▲ 763	▲ 4.8
	合計	1,630,146	1,638,000	+ 7,853	+ 0.5
営業利益					
	デリバリー事業	27,249	51,000	+ 23,750	+ 87.2
	BIZ-ロジ事業	4,975	3,000	▲ 1,975	▲ 39.7
	ホームコンビニエンス事業	▲ 10,061	▲ 5,000	+ 5,061	-
	e-ビジネス事業	10,668	10,000	▲ 668	▲ 6.3
	フィナンシャル事業	6,322	5,000	▲ 1,322	▲ 20.9
	オートワークス事業	4,295	4,000	▲ 295	▲ 6.9
	その他	36,045	26,400	▲ 9,645	▲ 26.8
	小計	79,495	94,400	+ 14,904	+ 18.7
	内部消去	▲ 34,794	▲ 30,400	+ 4,394	-
	合計	44,701	64,000	+ 19,298	+ 43.2
経常利益		40,625	63,000	+ 22,374	+ 55.1
	(利益率)	2.5%	3.8%	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益		22,324	33,000	+ 10,675	+ 47.8
	(利益率)	1.4%	2.0%	-	-
数量 (千個)					
	宅配便(宅急便・宅急便コンパクト・EAZY)	1,627,332	1,749,000	+ 121,667	+ 7.5
	ネコボス	172,589	247,000	+ 74,410	+ 43.1
	クロネコDM便	987,242	785,000	▲ 202,242	▲ 20.5
単価 (円)					
	宅配便(宅急便・宅急便コンパクト・EAZY)	726	706	▲ 20	▲ 2.8
	ネコボス	201	196	▲ 5	▲ 2.5
	クロネコDM便	65	66	+ 1	+ 1.5

13. 2021年3月期 連結業績予想（通期：営業費用内訳ほか）

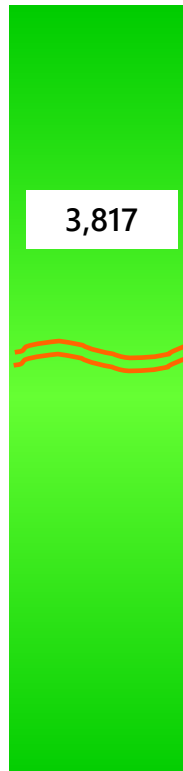
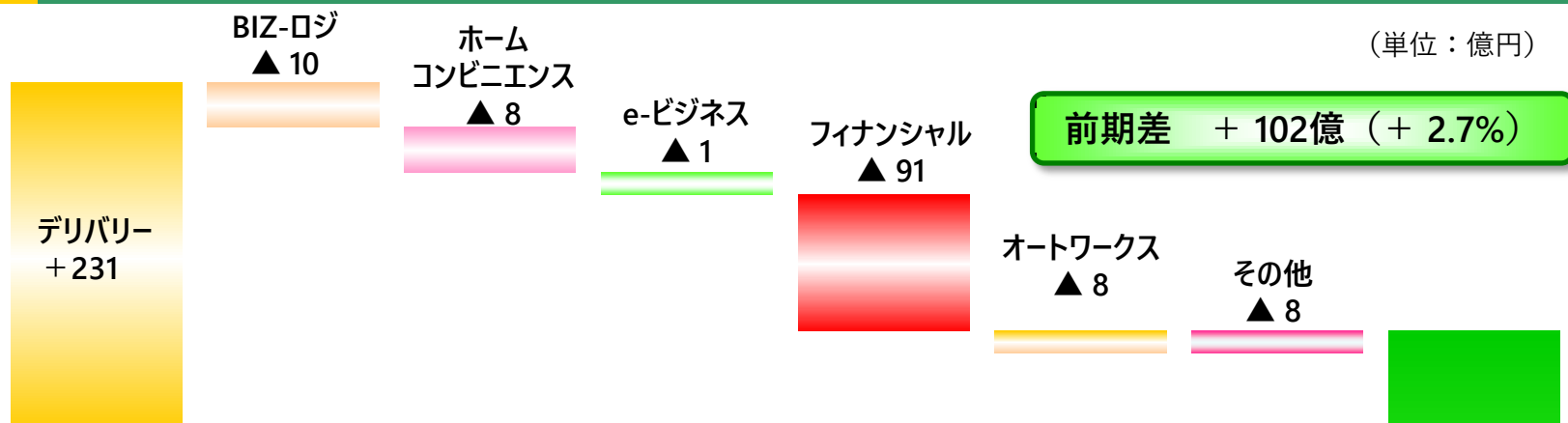
(単位：百万円)		2020年3月期 実績	2021年3月期 予想	前期比較	
				増減	伸率 (%)
営業収益		1,630,146	1,638,000	+ 7,853	+ 0.5
営業費用		1,585,445	1,574,000	▲ 11,445	▲ 0.7
人件費		849,038	871,000	+ 21,961	+ 2.6
	社員給料	589,185	593,000	+ 3,814	+ 0.6
	その他	259,853	278,000	+ 18,146	+ 7.0
下払経費		601,833	573,000	▲ 28,833	▲ 4.8
	委託費	234,046	245,000	+ 10,953	+ 4.7
	備車費	203,330	199,000	▲ 4,330	▲ 2.1
	その他	164,456	129,000	▲ 35,456	▲ 21.6
車両費		47,676	46,000	▲ 1,676	▲ 3.5
	燃料油脂費	23,634	21,000	▲ 2,634	▲ 11.1
その他経費		357,561	359,000	+ 1,438	+ 0.4
	減価償却費	55,083	51,000	▲ 4,083	▲ 7.4
内部消去		▲ 270,665	▲ 275,000	▲ 4,334	-
営業利益		44,701	64,000	+ 19,298	+ 43.2
従業員数合計（人）		224,945	219,000	▲ 5,945	▲ 2.6
	フルタイム-	98,744	98,000	▲ 744	▲ 0.8
	パートタイム-	126,201	121,000	▲ 5,201	▲ 4.1
設備投資総額（百万円）		64,739	60,000	▲ 4,739	▲ 7.3
配当（円）	中間	15	16	+ 1	
	期末	※ 26	16	▲ 10	
	合計	41	32	▲ 9	

※創業100周年記念配当10円/株を含む

參考資料

【参考資料】連結営業収益増減分析（第1四半期）

（単位：億円）



1. デリバリー 【宅配便 市場別数量】

① 宅配便（4商品合計）	491,212千個 (+ 17.1%)
② 宅急便・宅急便コンパクト・EAZY	428,032千個 (+ 13.4%)
③ ネコポス	63,179千個 (+ 50.5%)
《宅配便(4商品合計)内訳》	
① 大口法人	231,915千個 (+ 20.4%)
② リテール	259,296千個 (+ 14.3%)
《リテール内訳》	
i) 個人	36,149千個 (+ 19.6%)
ii) 小口法人	223,147千個 (+ 13.5%)

2. BIZ-ロジ 【主要サブセグメント動向】

① 国際物流	▲ 5億 (▲ 3.9%)
(内訳)	
・貿易物流	+ 3億 (+ 3.7%)
・その他	▲ 9億 (▲ 19.1%)
② 国内物流 ※1	+ 2億 (+ 0.9%)
③ 消去・その他	▲ 7億 (- %)

3. ホームコンビニエンス 【主要サブセグメント動向】

① ホームコンビニエンス	▲ 11億 (▲ 12.3%)
② 消去・その他	+ 3億 (- %)

5. フィナンシャル 【主要サブセグメント動向】

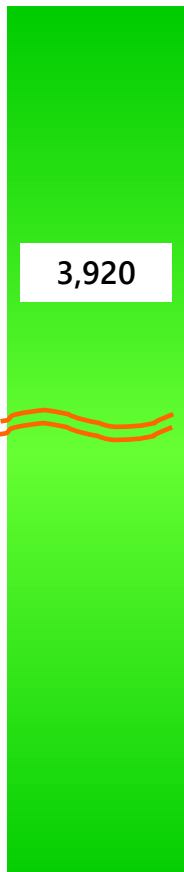
① ペイメント	+ 12億 (+ 17.1%)
② クレジットファイナンス	▲ 0億 (▲ 11.2%)
③ 消去・その他 ※2	▲ 103億 (- %)

4. e-ビジネス 【主要サブセグメント動向】

① カードソリューション	▲ 1億 (▲ 4.8%)
② ITオペレーティング	▲ 1億 (▲ 8.2%)
③ e-通販ソリューション	▲ 2億 (▲ 17.6%)
④ 消去・その他	+ 3億 (- %)

6. オートワークス 【主要サブセグメント動向】

① トラックソリューション	▲ 9億 (▲ 7.4%)
② 消去・その他	+ 1億 (- %)



2020年3月期
第1四半期
実績

※1 BIZ-ロジ事業における事業区分の変更に伴い、表示を変更しております。
※2 ヤマトリース株式会社が連結の範囲から除外された影響を含んでおります。

2021年3月期
第1四半期
実績

【参考資料】EC向け新配送サービス「EAZY」の提供開始 ～「ECエコシステム」の確立に向けて～

狙い

- ・EC利用者の、非対面による、より安心な配達などの多様なニーズに応える
- ・EC利用者の受取利便性を向上し、EC事業者のCS向上に繋げる

概要

- ・通常の対面受け取りに加え、多様な指定場所での受け取りに対応したEC向け新配送商品
- ・ファッション通販サイト「ZOZOTOWN」に6月24日からサービス提供開始
- ・「Yahoo!ショッピング」「PayPayモール」に出店しているストアには6月25日からサービスの申込受付を開始

【1】非対面での受取ニーズの多様化に対応

【3】受け取る直前まで受取場所の変更が可能

【2】お客様への配達完了情報のリアルタイム提供が可能

【4】外部パートナーとの連携による高効率な配送を実現

▼配達場所の例



▼配達完了通知



【参考資料】「デリバリー事業」営業費用総括表（第1四半期）

(単位：百万円)	2020年3月期 第1四半期 実績	2021年3月期 第1四半期 実績	前期比較	
			増減	伸率 (%)
			営業収益	303,946
営業費用	313,764	320,542	+ 6,777	+ 2.2
人件費	180,432	190,902	+ 10,469	+ 5.8
社員給料	123,918	125,979	+ 2,061	+ 1.7
その他	56,513	64,922	+ 8,408	+ 14.9
下払経費	87,578	86,168	▲ 1,409	▲ 1.6
委託費	32,929	32,039	▲ 889	▲ 2.7
備車費	47,645	46,884	▲ 761	▲ 1.6
その他	7,004	7,244	+ 240	+ 3.4
車両費	10,700	10,033	▲ 667	▲ 6.2
燃料油脂費	4,828	3,784	▲ 1,043	▲ 21.6
その他経費	61,847	60,240	▲ 1,607	▲ 2.6
減価償却費	8,685	8,134	▲ 551	▲ 6.3
内部消去	▲ 26,795	▲ 26,801	▲ 6	-
営業利益	▲ 9,817	6,571	+ 16,389	-

(注) 上記数値は海外宅急便事業に関わる営業費用を含んでおります。

【参考資料】当社株式のSRIインデックスへの採用状況（2020年6月現在）

・SNAM Sustainability Index

SOMPOアセットマネジメント社がSOMPOリスクマネジメント社（環境調査）とインテグレックス社（社会・ガバナンス調査）の経験と知見を活かした独自の評価体系を採用したインデックス

2020



Sompo Sustainability Index

・S&P/JPX Carbon Efficient Index

S&Pダウ・ジョーンズ・インデックス社と日本取引所グループの東京証券取引所が共同で開発したESG指数の一つ。
TOPIXを構成する銘柄を対象範囲とし、環境情報の開示状況、炭素効率性の水準に着目して、構成銘柄の組入比率を決定する株価指数
※GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）が採用したESG投資指数



・FTSE4Good Index Series

FTSE Russell社が、世界各国の大手企業を対象に、環境・社会・ガバナンス（ESG）面の調査を行い、企業の持続可能性を評価の上、同社の基準を満たした企業が選定される社会的責任投資の代表的な指数



FTSE4Good

・FTSE Blossom Japan Index（2020年6月初採用）

FTSE Russell社が、環境・社会・ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを測定して構築する指数
※GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）が採用したESG投資指数



FTSE Blossom
Japan

免責事項：この内容は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。提供情報の内容については万全を期しておりますが、完全性、正確性を保証するものではありません。いかなる情報も、不的確な記載や誤植等を含む可能性があります。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。当社としては一切の責任を負いかねますのでご承知ください。